

## 参考資料

[ ニュースリリース日本語訳 ]

1998年4月9日

### **ノバルティス Functional Genomics (ファンクショナル ジェノミックス) 研究所 設立を発表**

スイス・バーゼル '98年4月8日。

ノバルティスは、Functional Genomics (ファンクショナル ジェノミックス) の研究に焦点をあてた世界最大規模のノバルティス Functional Genomics 研究所 (The Novartis Institute for Functional Genomics) を設立すると本日発表しました。

「世界最高レベルの Functional Genomics 研究所の設立は、ノバルティスにさらに大きな競争力をもたらすこととなります。」とノバルティス社長のダニエル・バセラが語りました。「スクリプス研究所 (The Scripps Research Institute) のようなパートナーやその他の学術的研究グループとの緊密な連係を通じて、我々は多くの既知の遺伝子との連鎖について研究を同時に行うことができ、我々の創薬研究のペースを加速することとなります。」

現在まで、遺伝的解析とアルツハイマー病、糖尿病、ぜんそく、うつ病および癌など今日の主な病気との関連が明らかにされています。しかしながら、そこから治療上の恩恵を引き出すには、特定の遺伝子型と疾病との間の機能的関係についてもっと知る必要があります。Functional Genomics は、この関係を明らかにする上で関連する全ての活動や技術を含みます。

ノバルティス Functional Genomics 研究所は、分子疫学、分子構造生物学、バイオ・インフォマティクス、コンビナトリアル・ケミストリー、ハイスループット・スクリーニング、プロテオミックス、トランスジェニックスを含むモデル動物、およびディファレンシャル・エクスペクション等の Functional Genomics の研究だけを行うおよそ20の研究室を持つこととなります。研究は、公共およびパートナーからの遺伝的指標ならびにノバルティスの社内で発見された未公表の遺伝子に焦点が当てられます。

「ノバルティス Functional Genomics 研究所は、ノバルティスが治療のターゲットをより迅速かつ効率的な方法で選定することを可能にします。」とノバルティスの研究責任者であるポール・ヘリングは述べています。「今日の多くの治療法は症状を軽減することができますが、この先進テクノロジーの研究所は疾病の進行を実際に抑制することができる原因療法の開発を目的とします。」

ノバルティス Functional Genomics 研究所は、向こう 10 年間で総額 2 億 5,000 万ドル(約 325 億円)の投資で設立されます。この研究所はカリフォルニア州ラホヤにあるスクリプス研究所に隣接して建設されます。サンディエゴ北方のこの地域は、世界で最もクリエイティブなバイオメディカルの研究地域の一つと考えられています。建設は 1998 年に着工され、1999 年に完成する予定となっています。

ノバルティスは、ヘルスケア、アグリビジネス、栄養食品の 3 つのライフサイエンス分野における世界的リーダーです。1997 年度ノバルティス・グループのライフサイエンスにおける売り上げは 312 億スイスフラン(約 2 兆 6,300 億円)、そのうち 188 億スイスフランはヘルスケア、83 億スイスフランはアグリビジネス、41 億スイスフランは栄養食品でした。研究開発への投資は年間 36 億スイスフランを越えます。スイス・バーゼルに本拠を置くノバルティスは、世界 100 カ国以上で事業を行っており、約 8 万 7,000 人の社員を擁します。

#### お問い合わせ先

ノバルティス ファーマ(株)  
広報グループ・渡辺/若松  
TEL: 03-3797-8027  
FAX: 03-3797-4367

## ファクトシート：ノバルティス Functional Genomics 研究所

**ミッション：** ノバルティス Functional Genomics 研究所は、各治療研究テーマを遺伝学の進歩を利用して明らかにする。

### **Functional Genomics：**

治療上の恩典を引き出すには、まず特定の遺伝子型と病状との間の機能相関についてもっと理解する必要があります。Functional Genomics は、この機能相関を明らかにする上で関連する全ての活動や技術を含みます。

**組織と活動：** ノバルティス Functional Genomics 研究所は、分子疫学、分子・構造生物学、バイオ・インフォマティクス、コンビナトリアルケミストリー、ハイスループットスクリーニング、プロテオミクス、トランスジェニックスを含むモデル動物、およびディファレンシャル・エクスペクションなど Functional Genomics の研究だけを行うおよそ 20 の研究室を持つこととなります。

**焦点：** ノバルティス Functional Genomics 研究所の科学者は、ノバルティスの外部パートナーおよび内部の各治療領域研究部門と緊密に活動を行います。研究は、公共およびパートナーからの遺伝的指標ならびにノバルティスの社内で発見された未公表の遺伝子に焦点が当てられます。

**競争上の利点：** 内部および外部のリソースを調整することにより、ノバルティス Functional Genomics 研究所は、既知の多くの遺伝子連鎖について同時研究を行うことができ、その結果創薬研究のペースはより迅速で効率的になります。

**資金：** ノバルティス研究基金が 100% 所有する研究所として、ノバルティス Functional Genomics 研究所は、ノバルティスから向こう 10 年間、総額 2 億 5,000 万ドル(約 325 億円)の投資を受けます。

**場所：** この新しい研究所は、カリフォルニア州ラホヤにあるスクリプス研究所に隣接して建設されます。サンディエゴ北方のこの地域は、世界で最もクリエイティブなバイオメディカルの研究地域の一つと考えられています。建設は 1998 年に着工され、1999 年に完成する予定となっています。

**財団：** ノバルティス研究財団は、科学的研究を行うことを目的として、独立した理事会によって、運営される財団として設立されました。  
ノバルティス研究財団およびその他の科学研究財団は、ノバルティスが行った基礎ならびにハイリスクの研究プロジェクトに対して 40mio CHF の貢献をしました。